

## 社長業 何をどうする？

着眼・決断・行動

誰も経験をしたことのない激動の今、中小企業経営者は 試練のまっただ中にある。

経営は変わらなければならない。

どう変われば良いか？ 従来どおりではとても生き残れない。

多くの経営者は迷い、しかし、決断と実行をしなければ、生き残れない。

キーワードは『着眼、決断、行動』だ。

この冊子は経営者の皆様に『気づき、発想、視点』を持って頂くために作成しました。

各項目の詳細は、個別にご連絡の上、相談下さい。この冊子が皆様の経営のお役に立てれば望外の喜びです。

改訂 2004. 5

### <全般>

- 1 経営の良否を決めるもの。 (ランチェスター戦略)
  - ① 社長の目標能力 将来のビジョン
  - ② 願望熱意 戦略の研究 挑戦する勇氣と決断力
  - ③ 人格 責任感 素直 謙虚な心
  - ④ 目的 顧客と商品・サービス
  - ⑤ 戦略 地域 商品 顧客
  - ⑥ 情報力 顧客ニーズ 自社および他社の強み 弱み
  - ⑦ 小の戦略
  - ⑧ 戦術 仕事の知識と技能
  - ⑨ 社長の働く時間 年間3200時間から4140時間
  - ⑩ 戦闘 決してあきらめない。やりぬく決断能力 忍耐力
  - ⑪ 創造革新 創意工夫で改革

参考： 『社長の営業戦略』田岡信夫 日本経営合理化協会出版局  
『社長の力を3倍高める法』竹田陽一 中経出版

### 2 改革の心と行動

自社の商品、サービスが 現在という時代に合致しているのか？  
時代の流れは急激に変わっている。